

令和元年度第2回函館市縄文遺跡群保存活用協議会

日時 令和2年2月20日(木)

10:00～12:00

場所 南茅部総合センター 講堂

次 第

1 開 会

2 挨 拶

教育委員会生涯学習部長

3 出席者紹介

4 議 題

(1) 報告事項

- ① 「北海道・北東北の縄文遺跡群」世界文化遺産登録までのスケジュール
(資料 1)
- ② 令和元年度縄文文化普及啓発および世界遺産登録推進にかかる
主な取り組み(下半期) (資料 2)
- ③ 令和2年度予算の概要 (資料 3)

(2) 協議事項

- ① 遺跡の保存活用について (資料4～6)

(3) その他

5 閉 会

令和元年度 第2回函館市縄文遺跡群保存活用協議会
出席者名簿

(敬称略)

●函館市縄文遺跡群保存活用協議会委員

委員	竹内 正幸	道南縄文文化推進協議会 事務局長
委員	川村 稔	一般財団法人道南歴史文化振興財団 事務局長
委員	田名部 忠勝	函館市南かやべ縄文文化創生の会 事務局長
委員	大宮 トシ子	北の縄文CLUB 会長
委員	酒井 康次	函館商工会議所 専務理事
委員	三浦 孝史	一般社団法人函館国際観光コンベンション協会 事務局長
委員	松浦 宏	函館市小学校長会 大船小学校 校長
委員	笠島 美教	函館市中学校長会 尾札部中学校 校長
委員	片桐 清実	北海道南茅部高等学校 校長
委員	熊谷 儀一	南茅部町内会連絡協議会 会長
委員	加藤 詔三	白尻町内会 会長
委員	佐々木 孝比古	大船町内会 会長

教育委員会	堀田 三千代	生涯学習部長
	佐藤 聖智子	生涯学習部次長 (世界遺産登録推進室長)
	蛭子井 慶治	生涯学習部文化財課長 (世界遺産登録推進室次長)
	福田 裕二	生涯学習部文化財課主査 (世界遺産登録推進室主査)
	田中 光也	生涯学習部文化財課主査 (世界遺産登録推進室主査)
	大矢 京右	生涯学習部文化財課主任主事 (世界遺産登録推進室主任主事)
南茅部支所	佐藤 安浩	南茅部支所地域振興課長
	西村 雅人	南茅部支所産業建設課長
都市建設部	長谷山 裕一	都市建設部景観政策担当課長
観光部	小林 祐樹	観光部観光企画課長

資料 1

「北海道・北東北の縄文遺跡群」世界文化遺産登録までのスケジュール

R2. 2. 20 現在

令和元年(2019年) 7月30日	世界文化遺産の国内推薦候補に選定
12月20日	閣議了解によりユネスコへの国内推薦決定
令和2年(2020年) 1月16日	ユネスコ世界遺産センターへ推薦書提出
4~5月頃	イコモス現地調査リハーサル①
6~7月頃	イコモス現地調査リハーサル②
8~9月頃	イコモス現地調査(本番)
令和3年(2021年) 5月頃	イコモスからユネスコへ評価結果勧告
6月末	史跡垣ノ島遺跡 供用開始
7月頃	ユネスコ世界遺産委員会で登録可否が決定

●令和元年度 縄文文化普及啓発および世界遺産登録推進にかかる主な取り組み（下半期抜粋）

	イベント開催, パネル・遺物展示関連	遺跡案内関連	講座等への講師派遣関連	その他	
2019	9 9/7 はこだてグルメサーカス2019パネル展示 (グリーンベルト) 9/21 縄文トークイベント2019 (金森ホール) 9/21 第2回北海道新聞縄文絵画コンクール (市教委共催) 表彰式および入選作展示 (金森ホール) 9/23 「北海道・北東北の縄文遺跡群」 世界遺産登録推進フォーラム (推進本部主催) 9/29 南かやべ縄文まつり (実行委員会主催) (縄文文化交流センター)	9/28 はこだて検定合格者の会バスツアー (史跡大船遺跡・垣ノ島遺跡見学。40名)			
		9/29 南かやべ縄文まつり (垣ノ島遺跡臨時公開。55名)			
	10	10/2 第2回北海道新聞縄文絵画コンクール (市教委共催) 入選作展示 (丸井今井)	10/6 バスツアー (シーピーツアーズ) (史跡大船遺跡・垣ノ島遺跡見学。32名)	10/11,16 NCV「函館函鑑」 「縄文人に会いたい」収録	10/10 「縄文紙芝居」寄附採納 (北海道中小企業家同友会函館支部道南観光研究会)
			10/11 北海道中小企業団体中央会 (史跡垣ノ島遺跡見学。12名)	10/28 函館亀田ロータリークラブ	10/25 遺跡発掘体験 (大船小学校全校児童)
	11	11/30 企画展「盛土遺構のある集落」 (縄文文化交流センター)	11/10 第56回護憲大会 (北海道実行委員会) (史跡垣ノ島遺跡見学。34名)	11/1 万年橋小学校3年生社会科学習 「縄文の生活を知ろう」	11/2 「クリノキ40本」寄附採納・史跡大船遺跡に植樹 (南かやべ森と海の会令和元年度秋季植樹事業)
			11/17 バスツアー (シーピーツアーズ) (史跡大船遺跡・垣ノ島遺跡見学。15名)	11/9 新潟県十日町市「縄文国宝シンポジウム」	
			11/23 公明党議員団 (史跡垣ノ島遺跡視察。7名)	11/23 「令和元年度文化財普及啓発事業講演会」 (千歳市教委主催)	
			11/23 縄文DOHNANプロジェクト (史跡垣ノ島遺跡見学。13名)	11/27 一般社団法人北海道中小企業家同友会函館支部 11月例会	
	12	12/8 「青函圏フォーラム×JOMONカフェ」 (渡島総合振興局ほか, 市教委後援)		12/4 白尻中学校「総合的な学習の時間」①	12/9 「史跡大船遺跡」への道路案内看板貼替 (大船, 川汲 各1カ所)
			12/6 渡島教育局「南茅部高等学校縄文講座」	12/20 世界文化遺産国内推薦決定 周知看板等設置 (市民ホール, 南茅部支所, 南茅部総合センター, 縄文文化交流センター)	
			12/8 第40回南北海道考古学情報交換会		
			12/19 白尻中学校「総合的な学習の時間」②		
			12/24 渡島教育局「地域教育政策推進事業」ガイド研修		
2020	1 1/13 第72回函館市成人祭「縄文遺跡群紹介ブース」 1/22 第2回北海道新聞縄文絵画コンクール (市教委共催) 応募作品展示 (縄文文化交流センター)		1/16 子ども未来部「函館市子ども会議」	1/20 函館市電「トワイライトパス」 (縄文ロゴデザイン) 発売	
			1/16 公益社団法人函館法人会青年部1月例会		
			1/18 八戸市是川縄文館「是川縄文館考古学講座」		
	2 2/15 湯の川冬の灯りまちあるき 「世界文化遺産をめざす縄文遺跡群紹介」 2/22 はこだてFOODフェスタ2020「ママズ企業ブース」 (道南歴史文化振興財団共同出展) 2/23 「JOMONカフェ」 (渡島教育局, 市教委ほか)		2/6 白尻中学校「総合的な学習の時間」③	2/9 道南歴史文化振興財団 「令和元年度遺跡調査報告会」	2/29 名刺用「縄文ロゴシール」作成 (30枚×3,000部)
			2/9 道南歴史文化振興財団 「令和元年度遺跡調査報告会」		
			2/28 函館商工会議所「函館検定合格者特別講演会」		
	3 3/25 亀田交流プラザオープン記念 「縄文遺跡群紹介ブース」				3/31 店舗・事務所, 車両用 「世界遺産登録応援ステッカー」作成 (1,000部)

令和元年度 普及啓発活動記録



20190921 縄文トークイベント(金森ホール)



20190921 縄文絵画コンクール表彰式(金森ホール)



20200122 縄文絵画コンクール作品展示(縄文センター)



20200215 湯の川冬の灯りまちあるき(植物園)



20191102 森と海の会植樹(大船遺跡) (1)



20191102 森と海の会植樹(大船遺跡) (2)



市電トワイライトパス



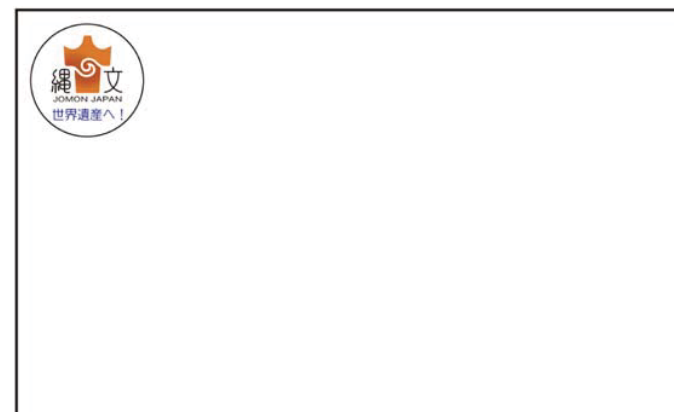
世界文化遺産登録応援ステッカー見本



20191220 国内推薦決定(市役所市民ホール)



20191220 国内推薦決定(南茅部総合センター)



名刺用縄文ロゴシール見本

令和2年度予算の概要

●縄文遺跡群世界遺産登録推進関係経費

担当部局	事業名・事業費	主な内容等
南茅部支所	(仮)はこだて縄文フェスタ	<ul style="list-style-type: none"> ・南茅部地域でのフォーラム開催 ・世界遺産登録を進める現状や課題を共有し気運醸成を図る
教育委員会 (文化財課) (市立函館博物館)	(仮)縄文講演会および縄文フォーラム (市立博物館企画展関連事業)	<ul style="list-style-type: none"> ・有識者と道内構成資産担当者によるシンポジウム ・写真パネル展を同時開催
教育委員会 (文化財課)	「縄文遺跡群シャトルバス」の運行および 「史跡垣ノ島遺跡臨時公開(遺跡案内)」	<p><シャトルバス> 南茅部支所前 ⇄ 縄文文化交流センター(垣ノ島遺跡) ⇄ 大船遺跡 ※路線バス(函館バス)発着に接続。</p> <p><遺跡案内> 全シャトルバス運行日(1日2回、各回40分程度) 垣ノ島遺跡を臨時公開。学芸員が案内・解説。</p>
教育委員会 (文化財課) 南茅部支所	縄文遺跡群世界遺産登録推進周知事業 (市電ラッピング広告、市所有車両等ラッピング)	<p><市電ラッピング> 「こくほ号」の一部に掲載</p> <p><市所有車両等ラッピング> (バス)南茅部支所地域福祉バス 【南茅部支所主管】 (軽自動車)文化財課車両ほか</p> <p><車両貼り付けマグネット> 文化財課車両ほか</p>
教育委員会 (文化財課)	その他経費 (展示会経費、保存活用協議会、推進本部会議出席など)	<p>(企画展) 函館空港、テオーデパート、市役所市民ホール ほか</p> <p>(遺跡案内) 「(仮)史跡垣ノ島遺跡・史跡大船遺跡 GW遺跡見学会」ほか</p> <p>(その他) 北海道新聞縄文絵画コンクール(共催事業)ほか</p>
合 計		4, 3 5 7 千円

●郷土学習推進費

教育委員会 (文化財課)	郷土学習推進事業 (仮)小学生を縄文の里へ 縄文に触れる学習	3, 7 3 4 千円	市立小学校第3学年児童が南茅部地域の遺跡を訪問し縄文文化に触れる学習 市立小学校～縄文文化交流センター～大船遺跡～市立小学校 (バス借上料) ※第3学年児童および引率教員 約1,600人
-----------------	-----------------------------------	-------------	---

●市立函館博物館展覧会開催経費

教育委員会 (市立函館博物館)	博物館企画展開催経費	5, 8 2 7 千円	市立函館博物館 「北海道・北東北の縄文遺跡群」の構成資産である大船遺跡、垣ノ島遺跡を含めた縄文文化を紹介する企画展
--------------------	------------	-------------	--

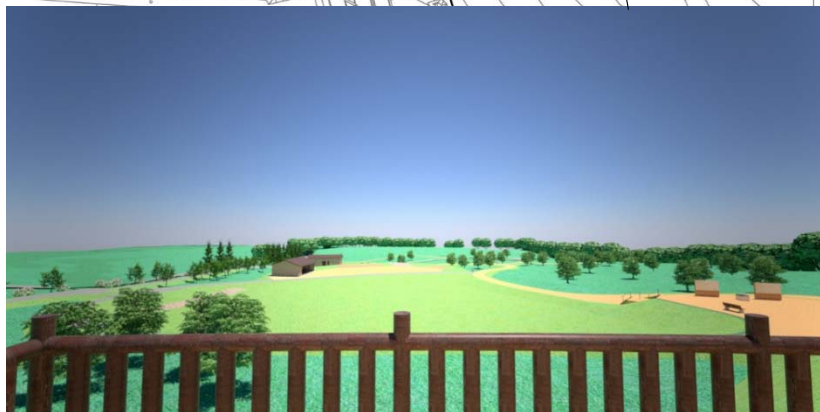
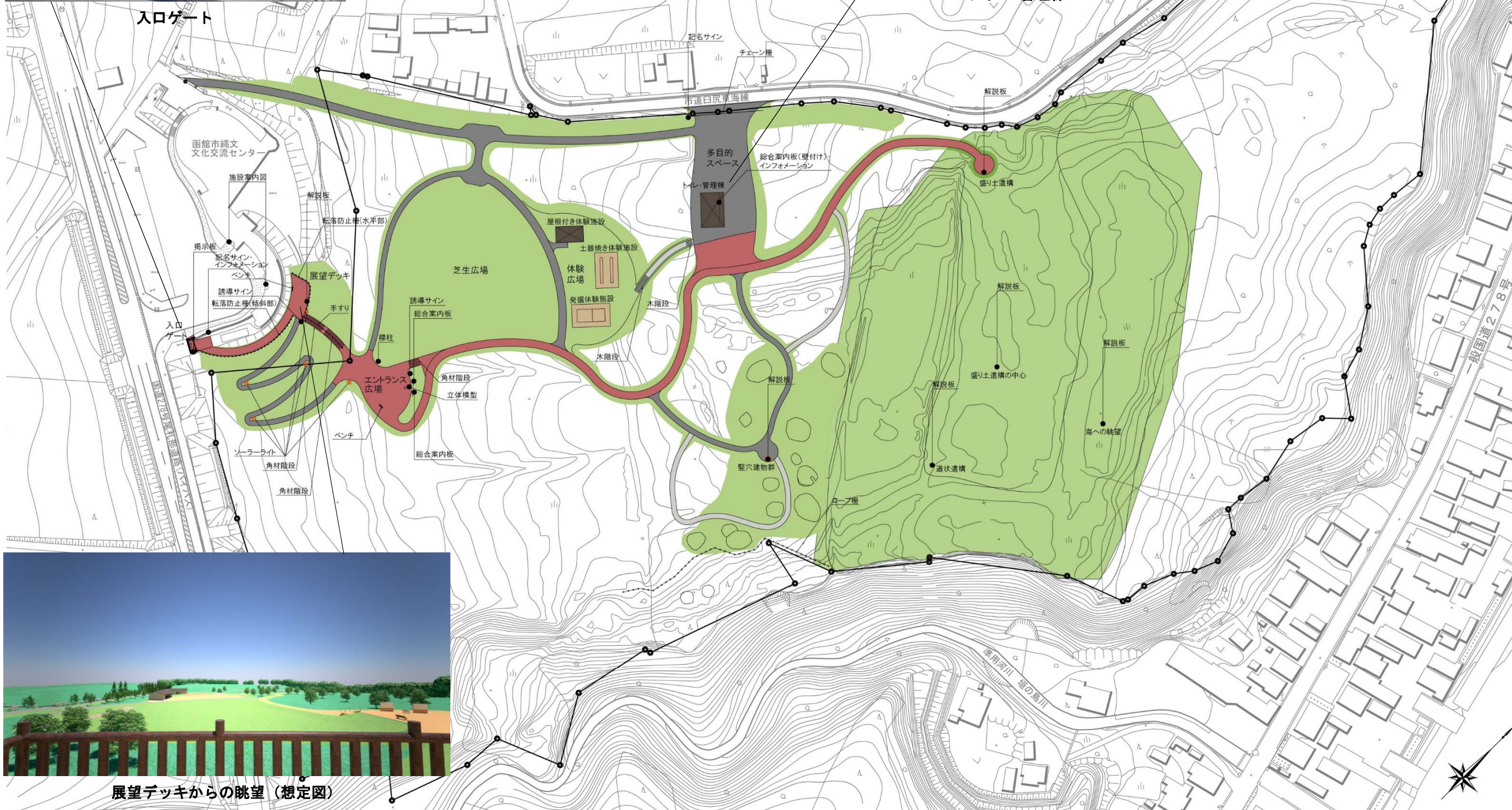
完成予想図



入口ゲート



トイレ・管理棟



展望デッキからの眺望 (想定図)

橋野鉄鉱山ガイド

世界遺産 橋野鉄鉱山ストーリーを知る！

地元熟練ガイドによる世界遺産登録 橋野鉄鉱山見学。なぜそこに存在し、どんな価値があるのか。そして今とどうつながっているのか。遺跡を見ただけではわからない魅力をお伝えします。



【基本コース】

総合観光案内所集合・開始 ⇒ お客様の車両にて移動(車両内で橋野鉄鉱山の歴史的価値、鉄づくりと釜石のつながり等解説)【約50分】⇒ 橋野鉄鉱山ガイド(洋式高炉の仕組み、橋野町に作られた理由など遺跡あとを見学しながら解説)【約50分】⇒ 移動【約50分】⇒ 釜石総合観光案内所到着・解散

※基本コースを優先して受付けておりますが、ご希望があれば鉄の歴史館の見学や、橋野鉄鉱山現地集合、解散も可能です。

開催期間	4月～12月まで
料金	ガイド1名につき3時間まで3000円 (3時間以上の場合は1時間毎に¥1,000プラス)
所要時間	3時間程度
人数	最少1名～最大40名
申込締切	実施日の8日前まで
集合場所	観光総合案内所(ホテル 三陸釜石フォルクローロ内)
申込方法	原則として8日前までに要予約。 ・電話での予約 ⇒ 0193-22-5835 釜石観光物産協会 ・FAXでの予約 ⇒ 0193-31-1166 申込書ダウンロード ・メールでの予約 ⇒ kamaishi-kankou@bz04.plala.or.jp
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ●ガイドは、お客様の車両に同乗させていただきます。 ●徒歩でのガイドはお受けしておりませんのでご了承ください。 ●橋野鉄鉱山見学の場合、基本コースは釜石駅からの往復となります。 ●現地集合、解散の現地ガイドもお受けすることも可能です。ご予約時にお問合せください。

お気軽にお問い合わせください！
釜石観光物産協会
☎ WHO#4<605508;68

ガイド

伊勢堂岱遺跡ワーキンググループ

平成7年に結成されたボランティアガイドグループです(旧称:文化遺跡ワーキンググループ)。

伊勢堂岱遺跡のガイドや整備、情報発信を行う会です。

現在23名が登録しています。

土日祝日には、ボランティアグループ「伊勢堂岱遺跡ワーキンググループ」が遺跡をガイドいたします。

平日、団体でお越しの際に、ボランティアガイドをご希望の場合はご予約をお願いいたします。

ジュニアボランティアガイド

平成27年度からはじまりました小学校4年生から高校生までのボランティアガイドです。

毎年20名以上の登録があり、北秋田市内だけでなく、近隣の市町村からも参加もあります。

5月の大型連休中と、8月に見学者にガイドを行います。

(<https://twitter.com/share>)

いいね!

LINEで送る

国指定史跡
伊勢堂岱遺跡



マスコットキャラクター
いせどうくん

遺跡・縄文館へのお問い合わせ

伊勢堂岱縄文館
〒018-3454
北秋田市脇神字小ヶ田中田 100-1
TEL: 0186-84-8710
FAX: 0186-84-8715

ホームページのお問い合わせ

北秋田市生涯学習課文化係
〒018-3312
北秋田市花園町10-5
TEL: 0186-62-6618
FAX: 0186-62-1669

Copyright © 2017 KITAAKITA City. All Rights Reserved.

遺跡(世界文化遺産 国内推薦候補)の
素晴らしさをぜひご体感ください!

ジュニアボランティアガイド

小・中・高校生が皆さんをご案内します

● 私たちがガイドをする期間

- (1)2019年4月27日(土)~5月6日(月)
- (2)2019年8月3日(土)~8月18日(日)

● ご案内するところ

伊勢堂岱遺跡現地&伊勢堂岱縄文館

※時間は午前10時~午後4時までです。
ただし、都合によりご案内できない場合もございます。

- 主催 北秋田市教育委員会
- 協賛 大館市教育委員会 上小阿仁村教育委員会
- 後援 鷹巣地方史研究会 伊勢堂岱遺跡ワーキンググループ
北秋田市校長会 大館北秋田校長会 NHK秋田放送局
ABS秋田放送 AKT秋田テレビ AAB秋田朝日放送
エフエム秋田 秋田魁新報社 北鹿新聞社 秋北新聞社

●お問い合わせは下記までお願い致します。

- ・伊勢堂岱縄文館
- ・北秋田市教育委員会 生涯学習課文化係

TEL 0186(84)8710
TEL 0186(62)6618

国指定史跡

伊勢堂岱山遺跡

伊勢堂岱遺跡はふるさとの
貴重な文化遺産です。
みんなで世界遺産登録を
目指しましょう!

史跡伊勢堂岱遺跡ホームページより

南茅部地域の振興に関わる支所の取り組み

□ 令和元年度

南茅部支所では、世界遺産登録に向けた機運の醸成や、想定される交流人口の増加を地域の活性化につなげていくことが重要と考え、昨年11月に、地域の方々と行政が連携し、一丸となって取り組みを進めていくための意見交換の場として、「縄文を活かした地域づくり懇談会」を立ち上げたところである。

今年度は、地域の魅力を市内外に発信していくため、下記の事業について取り組みを始めた。

(1) SNSを活用した情報発信

地域のことを知ってもらい、興味を持っていただくようツイッターを開設し、水産や縄文に関する話題など、地域ならではの情報を適時発信する。(令和2年2月13日開設)

(2) 支所ホームページの刷新

豊かな水産資源をはじめ、交通アクセスや食事、土産、温泉等、地域の魅力を網羅した内容に刷新した。(令和2年2月13日改訂)

□ 令和2年度(予定)

(1) はこだて縄文フェスタ

- ・目的 縄文への関心を深めていただき、世界遺産登録への機運の醸成を図ること
- ・期日 未定
- ・場所 南茅部地域
- ・内容 縄文フォーラム、垣ノ島遺跡の見学など

(2) 地域福祉バスへのラッピング

- ・世界遺産をPRするため福祉バスをラッピングし、活用をする。